令和6年度 第10回こみっとフェスティバル実行委員会 会議の概要

| 日時 | 令和7年3月12日(水)14:00~15:00 |
|------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 及び場所 | 水戸市役所2階 市民協働会議室「こみっとルーム1・2」 |
| 参加者 | 団体:茨城県世界青少年コミュニケーションクラブ,NPO法人ちいきの学校,公 |
| | 益社団法人 いばらき被害者支援センター,子育ち支援ビ・リーフ,にこにこ食堂, |
| | 聴覚障がい者就労支援施設 工房ふくろう,茨城県ユニセフ協会,水戸ユネスコ協 |
| | 会,認定特定非営利活動法人 水戸こどもの劇場,茨城大学チームこみフェス |
| | 水戸市:入野, 増子, 松川(事務局) |
| | (1) 実績報告(案)について |
| | 案のとおり, 承認された。 |
| | |
| | (2) 収支決算 (案) について |
| 内容 | 案のとおり、承認された。 |
| (要旨) | (2) 「毎 12 同 こ ひ - ト コ - コ - こ くざり 2025」 の こ け か こ け に つ い て |
| | (3) 「 第 13 回こみっとフェスティバル 2025」のふりかえりについて 【良かった点】 |
| | ・ステージエリアの催しが切れ目なく盛り上がっていた。 |
| | ・来場者だけでなく、実行委員や高校生ボランティアを含む運営側がイベント |
| | を楽しむことができた。 |
| | ・ブースを回り景品をゲットすることで思い出作りになった。 |
| | ・昨年度から当日運営スタッフの人数を削減したが、円滑に進めることができ |
| | た。 |
| | 【改善点】 |
| | ・ステージの音量が大きかったため、ブースへの配慮が必要である。 |
| | ・受付の場所が分かりにくく、イオンの入口から入りにくい位置にあったため、 |
| | 入口にアーチをつけるなど、スタンプラリーの導線を工夫したい。 |
| | ・アンケートの回収率をさらに高めたい。・来場者アンケートで要望のあった食品を販売する団体の出展を促したい。 |
| | ・出展団体賞が不足してしまった団体があったため、予備を準備してもらうよ |
| | うにしたい。 |
| | ・出展団体賞を受取る来場者に失礼のない対応を団体にお願いしたい。 |
| | ・ユニバーサルデザインを推進したい。 |
| | |
| | (4) 第 14 回こみっとフェスティバル 2026 実施要項(案)について |
| | ・案のとおり、承認された。 |
| | ・動画放映コーナーについては、ステージ発表コーナーと並行して実施するこ |
| | とが困難なため、設けないこととする。 |
| | (5) 令和7年度こみっとフェスティバル実行委員会について |
| | ・実施回数を6回に削減し、予備日を1日設ける。 |
| | ・交通費相当の謝礼については、原則支給なしとする。 |
| | |
| | 11 |

以上